

2024年8月7日

各位

Chordia Therapeutics 株式会社
<https://www.chorditherapeutics.com>

CSO 森下が医薬品研究のストーリーを「PR TIMES STORY」で発信しました

Chordia Therapeutics 株式会社（本社：神奈川県藤沢市、社長：三宅洋）は、「PR TIMES STORY」にて、CSO の森下大輔が10年間にわたり恩師と仲間とともに築き推し進めてきた産官学連携の医薬品研究のストーリー、そして日本型のイノベーション実装化への取り組みについて発信しました。詳細については、以下リンク内容をご参照ください。

- ・タイトル： 10年に及ぶ産官学連携の医薬品研究。恩師と仲間とともにがん領域の研究開発を推し進めてきたバイオベンチャーChordiaの軌跡とこれからの展望
- ・URL： <https://prtimes.jp/story/detail/rE6L4JtQaGb>
- ・配信場所： PR TIMES STORY

Chordia Therapeutics 株式会社について

当社は、臨床開発品を擁するがん領域専門の研究開発型バイオベンチャーとして、神奈川県藤沢市を本社として活動しています。私たちの主要なパイプラインであるCLK阻害薬CTX-712は、日本での第1相臨床試験と米国での第1/2相試験を進行中です。CTX-712は、がんの脆弱性をターゲットにしており、有望な治療薬としての可能性が期待されています。また、当社は、リードパイプラインのCTX-712、小野薬品工業に導出されたMALT1阻害薬CTX-177（ONO-7018）に加え、特定のがん変異に対するCDK12阻害薬CTX-439、GCN2阻害薬など、複数のパイプラインの研究開発に取り組んでいます。詳細は、当社ウェブサイト（<https://www.chorditherapeutics.com/>）をご覧ください。

本リリースに関するお問い合わせ先

Chordia Therapeutics 株式会社

IR担当 溝部

ir@chorditherapeutics.com